まちの話題

体験林業教室で森林の役割を学ぶ
―大栃小・中学校―

七月四日、五日に物部町で（社）高知県森と緑の会香美市支部が主催する体験林業教室が実施されました。

四日は、大栃中生徒十八人が、別府の農林漁業体験実習館で、物部森林組合職員から「間伐の必要性」や「地球温暖化と森林の役割」などを学んだ後、絵馬やコースターを作りました。

五日は、大栃小四、五年生二十七人が、開発センター物部で、高知中部森林管理署の職員から「森林・林業について」の話を聞き、木の葉当てクイズと巣箱作りを行いました。

※体験林業教室は、『緑の募金』の助成を受け毎年行われています。

▶木の葉当てクイズを楽しむ小学生

市内の全小中学校にＡＥＤを配備

クラブ活動や学校行事での突然の事故から、子どもたちの命を守るため、市内の全小中学校にＡＥＤ（自動体外式除細動器）が配備されました。

ＡＥＤは、突然の心臓停止となった傷病者の救命機器で、不規則になった心臓の動き（心室細動）を取り除き、心臓のリズムを正常な状態に戻すための電気ショックを加えるものです。

ＡＥＤの配備を前に、全教職員を対象とした救命講習が、心肺蘇生法とあわせて行われ、参加した教職員は、香美市消防署員から習いながら、真剣な表情で講習に臨んでいました。

◀真剣な表情で講習に臨む教職員

ふないれ祭りで児童のTシャツアート

七月二十八日、『ふないれ祭り』が舟入小グラウンドで開催され、同校児童や地域住民らが一緒に祭りを楽しみました。

今年は、同校の全校児童百五十一人が作ったTシャツのアート展が行われ、児童が思い思いに描いたTシャツに描いた絵が、会場の側を流れる舟入川の川風を受け、気持ち良さそうに揺れていました。

このほか、高知工科大ロボットクラブの学生や、土佐山田スタジアムでの試合を終えてかけつけた高知ファイティングドッグスの選手と、子どもたちの交流も行われました。

自分たちでつくったTシャツアートを見て楽しむ子どもたち（舟入小）

物部支所内に大栃郵便局が移転

七月三十日、旧局舎の老朽化に伴い、大栃郵便局が市役所物部支所一階に移転しました。

当日は、関係者が参加して、式典が行われ、テープカットや大栃保育園児らが紙風船を飛ばし、移転オープンを祝いました。

式典では、鹿取道雄・大栃郵便局長が「物部支所の皆さんと連携し、情報サービスの拠点として、地域の皆さんのお役に立てるように頑張ります」とあいさつしました。

行政施設内に郵便局が移転するのは全国でも二例目となり、「新たな住民サービスの発展につながってほしい」と関係者は期待をよせていました。

移転を祝って大栃保育園児が合唱

小学生が調理実習で地場産品を学習

子どもたちに香美市の地場産品を知ってもらい、実際の調理をとおして食育について学んでもらう学習会が七月に開催されました。

「げんきくんの食探検」と題して物部・土佐山田・香北の三つの地域それぞれで開催された学習会には、市内の小学生とその保護者三十一組が参加しました。

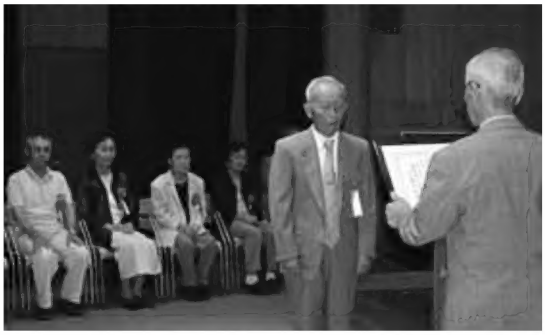
地域探検として各地域の地場産品の製造現場を見学した後、子どもたちは、ＪＡ土佐香美女性部の方に習いながら、地場産品を使った料理をつくりました。調理後は、自分達でつくった料理を楽しく試食していました。

子どもたちが調理「手元は大丈夫!?」（保健福祉センター香北）

第二回香美市老人クラブ大会開催

七月二十六日に中央公民館で第二回香美市老人クラブ大会が開催され、約九十人の会員が参加しました。

老人クラブの活動の推進と老人福祉の向上を目的に開催されたこの大会では、多年にわたり活動に功績のあった六人を表彰、また介護予防と交通事故防止についての講演を聞き、健康な生活を送るために必要な知識を深めました。



クラブの活動に功績のあった６人を表彰

三世代が交流し交通マナーを学ぶ

子ども、保護者、高齢者の三世代が一緒に参加する交通安全教室が、八月六日、奥物部ふれあいプラザで開かれ、約百五十人が参加しました。

教室は、香美市交通安全母の会と大栃保育園が共催したもので、ゲームや人形劇で、三世代が楽しく交流しながら、交通ルールやマナーについて、学んでいました。

交通安全母の会の村田珠美会長は、「教室を通じて、交通安全の輪を家庭から地域に広げてほしい」と話していました。

ゲームで楽しく交通ルールを学びました

まちをきれいに！クリーン活動を実施

七月二日、（有）香北観光によるクリーン活動が実施されました。

今年で七回目となるこの活動は、〝道路を利用する者として道路愛護の精神を持っていよう〟と同社が主体となって毎年行っているもので、高知国道事務所のロードボランティア事業に協力して実施されました。

今年は雨の中、神母ノ木から大栃までを清掃し、ごみ袋二十二袋分のごみを回収しました。

▶22袋分のごみを回収

消防団が夏季訓練

香美市の二つの消防団が、夏季訓練を実施しました。

七月八日には、土佐山田消防団（団員ら約百四十人が参加）が、物部川の一斉清掃を行った後、香長小学校で礼式・ホース搬送訓練と集団献血を行いました。

七月二十二日には、香北消防団（団員ら約百十人が参加）が、香北町永瀬・猪野々の新神賀橋付近で消火訓練を行い、その後、分団ごとに水利の確認を行いました。

香北消防団

消防団員ら44人に表彰状

市内三つの消防団で、次の方々が表彰されました。※敬称略。（　）内は所属名。

◆消防庁長官表彰
【永年勤続功労章】
・香北消防団
吉川保雄（本部・副団長）
◆日本消防協会長表彰
【精績章】
・土佐山田消防団
曽我部武春（佐岡分団・分団長）
【勤続章】
・香北消防団
門脇節夫（暁霞分団・分団長）、槇尾正一（猪野々分団・分団長）、梶原茂英（西川分団・分団長）、久藤修（美良布分団・副分団長）、黒岩徹（永野分団・部長）、岩﨑正至（同・班長）、山﨑惠一（同・団員）
◆高知県知事表彰
【功績章】
・物部消防団
秋山保彦（本部・副団長）
【永年勤続功労章】
・土佐山田消防団
小松一成（楠目分団・副分団長）、武田真広（岩村分団・部長）、小野山清春（新改分団・部長）、岡林義幸（繁藤分団・班長）、白川英紀（繁藤分団・団員）、白川昭利（同・団員）
・香北消防団
福留哲男（美良布分団・部長）、西本秀夫（猪野々分団・班長）、岡村勉（西川分団・班長）、谷内隆（永野分団・班長）、岡本恭一（美良布分団・団員）、明石満雄（同・団員）
・物部消防団
門明秀道（神池分団・団員）
◆高知県消防協会長表彰
【勤続章】
・土佐山田消防団
原博彦（楠目分団・部長）、小松国広（片地分団・部長）、秋山雅彦（明治分団・部長）、佐々木靖（楠目分団・班長）、野口隆次（山田分団・班長）、田村幸喜（新改分団・団員）
・香北消防団
小松功（永野分団・班長）、毛利哲三（日ノ御子分団・団員）
・物部消防団
寺井健太郎（岡ノ内分団・分団長）、萩野泰志（大栃分団・団員）、岡村順（神池分団・団員）
【功績章】
・土佐山田消防団
水野岩男（楠分団・団員）、田村昭樹（明治分団・団員）、矢野貴裕（岩村分団・団員）
・香北消防団
石川良雄（日ノ御子分団・団員）、小松徳生（猪野々分団・団員）
・物部消防団
日浦直（五王堂分団・団員）、田中誠二（岡ノ内分団・団員）
◆高知県中央地区消防協議会長表彰
【永年勤続章】
・土佐山田消防団
明石宏昭（楠分団・副分団長）
・香北消防団
小松静夫（美良布分団・班長）
・物部消防団
萩野憲生（大栃分団・分団長）